

第二課 銀行にて (1)

口座を開く^①

案内係 いらっしゃいませ。本日^②はどういった^③ご用件でしょうか。

ジョーンズ 口座を新しく開きたいんですが。

案内係 承知致しました。あちらの一番の窓口で係の者^④が承ります。
どうぞこちらへ。

銀行員 いらっしゃいませ。ご新規のお客様ですね。普通預金の口座でよろしいでしょうか。

ジョーンズ はい、お願いします。

銀行員 それではこちらの申し込み用紙にお名前、ご住所、お電話番号、お勤め先^⑤をご記入下さい。

ジョーンズ これでいいですか。

銀行員 恐れ入りますが、お名前とお所にはふりがなをお付け下さい。

ジョーンズ 名前はかたかなで書きましたけど。

銀行員 あ、そうでしたね^⑥。失礼致しました。それではお所の方にだけお願い致します。お届けはご印鑑になさいますか^⑦。それともサインの方がよろしいでしょうか。

ジョーンズ 判子は持っていないのでサインでお願いします。

銀行員 承知致しました。それではこちらにサインをお願い致します。

それから本日ご入金のお金をこちらにお書き入れ下さい。

ありがとうございました。お通帳のご用意が出来ましたらお名前をお呼び致しますので少々あちらでお待ち下さいませ。

銀行員 ピーター・ジョーンズ様

ジョーンズ はい。

- 銀行員 お待たせ致しました。それではこちらが普通預金の口座のお通帳
でございます。本日のご入金額が記入されておりますので^⑧
お確かめ下さい。
- ジョーンズ はい。確かに。
- 銀行員 キャッシュ・カードの方は一週間以内^⑨にご自宅の方に郵送させて
いただきます。
- ジョーンズ そうですか。どうもありがとう。
- 銀行員 ありがとうございます。
-

1 Where does the strange-looking word 口座 (こうざ) come from? It is difficult to say for sure but it may well be a translation of the English accountancy term 'entry'. This would at least explain the first *kanji*, but still leaves the second one unexplained. In the Edo period 座 signified a 'mint', but this may have no significance in this particular context.

2 本日 (ほんじつ)

This is a formal word for 'today'. 本 can be prefixed to a number of other words as follows:

2.1 'this', 'present'. In this usage the context is formal, the kind of language used when dealing with a client, or which you might well find on public notices.

本日休診／本日限り
本件について御質問のある方はどうぞ。
本年もまたお世話になりました。
本書で扱っている問題
本文の記者は長崎出身です。

2.2 'main', 'real'. This usage is not restricted to formal situations.

本音を吐きましたね。

本文を参照して下さい。
 そろそろ本論に入りましょうか。
 本名を明かした。
 とうとう本性を現しましたね。
 本給のほかはかなりいろいろな手当が出るようですよ。
 彼は本業をそっちのけで人の世話をしている。

Note also the following pairs:

本店・支店	main office・branch office
本部・支部	main section・sub-section
本館・別館	main building・annex
本業・副業	main job・side job

3 どういった

This means 'what kind of?' The phrases どういう and どのような have similar functions.

どういった考えであんなことをしたのかね。
 ニュースの取り扱い方にどういった傾向があるかは案外つかみにくい。
 どういった意図をもって、彼がああいう処置をとったのかが分かっているのは部長だけのようだ。

4 係の者が承ります

Note the use of 者 (もの) here. It means 'person' and is used instead of something more neutral, like 人, because the bank clerk is being polite to the customer and so must treat everyone else working in the bank as being of lower status; もの can also, remember, mean 'thing'.

4.1 Referring to someone else (but on your 'side')

前田 それでは仕上った原稿は二、三日中に使いの者に
 届けさせますので。

編集長 よろしくお願ひします。もし私が席にいたなくても編集部の山口という者に渡していただければ分かるようにしておきます。

4.2 Referring to oneself

図書館員 どんなご用件でしょうか。

モリス あのう、私ケンブリッジ大学のモリスという者ですが。

図書館員 ああ、モリス先生。今週イギリスからおいでになるということでしたので、お待ち申し上げておりました。館長は今ちょっと席を外しておりますが、すぐにもどると思いますので、どうぞこちらへ。私はこういう者でございます。

(名刺を差し出す) どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

モリス こちらこそよろしく。お世話になります。

4.3 There are a number of words that include 者, pronounced しゃ. Some, of course, you have already met. These are straight *kanji*-compounds, and there is no necessary connotation of low status:

作者 author, artist; 筆者 writer; 医者 doctor; 学者 scholar;

有力者 someone with influence; 記者 reporter, journalist

If the reading is もの, however, there is often a critical tone:

一人者 a single person; いなか者 a country hick;

あわて者 a scatterbrain; 馬鹿者 an idiot

5 勤め先

The word ~先 (さき) is used as a suffix to denote a point or a destination.

行き先	destination
届け先	point of delivery
送り先	where something should be sent
連絡先	contact details
宛先	address

6 あ、そうでしたね

Note that the ～た form is being used at this point. そうですね would also be possible, but the bank clerk is looking at the form and sees that Jones has indeed written his name in *katakana*, because he is a foreigner: 'So you have!'

7 ご印鑑になさいますか

Refer back to *IMJ*, 18.7 for an explanation of にする meaning 'to decide on...' Here we have its honorific equivalent になさいます.

- 夫 のどがかわいたな。
 妻 お茶を入れましょう。お煎茶になさいますか。それともコーヒーの方がよろしいですか。
 夫 コーヒーをもらおうか。
 妻 はい。私も丁度コーヒーが飲みたいと思っていたところでした。

8 記入されております

おる is the humble equivalent of いる, and is being used to produce a humble version of the ～ている form (See *IMJ*, 49.3). In the following sentence する is also replaced by its humble equivalent 致す.

当社では国内旅行だけではなく海外旅行のご案内も致しております。

Study the following short conversations to see how いる shifts to おる in practice. In the first conversation Yamada is a friend of Minoru and so Minoru's mother just uses the ～ます form with いる.

- 山田 もしもし、山田です。実君いますか。
 実の母 ええ、いますよ。ちょっと待って下さいね。

In the second conversation, however, Sugino is an acquaintance of her husband and so she uses おる.

杉野 もしもし。杉野でございますが、ご主人様おいでになります
 でしょうか。
妻 はい、おります。少々お待ち下さいませ。

9 一週間以内に

The character 以 originally meant 'by means of' or 'with'. In modern Japanese you will come across it mainly in the following compounds:

以内, meaning 'within':

この仕事は三時間以内に仕上げたい。
酒類は三本以内なら無税です。

以外, meaning 'apart from' or 'except'. Compare Scots English 'outwith':

日本人以外の人はずべてあちらのカウンターへ行って下さい。

以上, meaning 'more than' (inclusive), 'and above', or 'given that':

二十歳以上の方は皆選挙権を持っている。
以上、御注意いただきたい点を申し上げました。
結果がどうなっても責任をとると言った以上、今さら逃げるわけには
いかない。
人間である以上、全く感情がないということはないんじゃないじゃありませんか。

Note that 以上 can also be used at the end of a formal statement to indicate that the statement is at an end: '...and that's all I have to say'.

以下, meaning 'less than' (inclusive) or 'the following':

五歳以下は無料です。
以下の点をよく検討してみてください。

Exercises

1 Complete the following chart of verbs.

Humble	Neutral	Honorific
致す	する	なさる
	行く	
	言う	
	見る	
	来る	
	飲む	
	食べる	
	いる	

2 Study the following pattern and repeat.

自宅の方に郵送します。

ご自宅の方に郵送致します。

ご自宅の方に郵送させていただきます。

新しい住所の方に転送します。

委員会の方に直接報告します。

会社の方に連絡します。

そのミーティングは欠席します。

念のため、もう一度確認します。

残念ですが、今回は遠慮します。

乗車券を拝見します。
 大学の方に電話します。
 直接本人に支払います。

3 Translate the following sentences into English.

彼は時々必要以上に問題を誇張して話す。
 課長以上の人は原則として組合のメンバーにはなれません。
 今は忙しい時期なので日曜以外は時間をとるのは無理ですね。
 何点以下だと落第ですか。
 荷物は二十キロ以内ならただですが、少しでも超えると超過料金をとられますよ。
 彼は人の意見を聞く気が全くないんですから、これ以上言っても無駄だと思います。

4 Translate the following sentences into Japanese.

In Kyūshū the temperature rarely falls below zero, even in winter.
 If it's next week, then I can come and see you any day except Friday.
 The colleges in Cambridge are all within five kilometres of the city centre.
 One must return books borrowed from the library within two months.
 I can eat anything except *nattō*.

5 Practice conversation for use of formal honorifics

交換手 紀伊国屋書店でございます。
 スミス あのう、ちょっとおたずねしますが、「人口と環境問題」という本はもう出版されているのでしょうか。
 交換手 少々お待ち下さい。係の者におつなぎいたします。
 係 お電話かわりました。
 スミス ちょっとうかがいますが...
 係 はい。
 スミス 岩波書店から「人口と環境問題」という本が近いうちに出るとい

ことを聞いたんですが、もう出版されているでしょうか。

係 著者名はお分かりですか。

スミス すいません、聞いたんですが忘れてしまいました。

係 お調べいたしますので、このまましばらくお待ち下さい。

スミス はい。

係 お待たせいたしました。「人口と環境問題」は来月の一日発売開始となっております。

スミス そうですか。どうも。

Word List

口座	<i>kōza</i>	bank account
案内係	<i>annai-gakari</i>	attendant
本日	<i>honjitsu</i>	today
用件	<i>yōken</i>	business
窓口	<i>madoguchi</i>	counter, window
係の者	<i>kakari no mono</i>	person in charge
承る	<i>uketamawaru</i>	listen, serve
新規	<i>shinki</i>	new
普通預金口座	<i>futsū yokin kōza</i>	current account
申し込み用紙	<i>mōshikomi yōshi</i>	application form
勤め先	<i>tsutome-saki</i>	place of work
恐れ入りますが	<i>osore irimasu ga</i>	excuse me but...
所	<i>tokoro</i>	address
ふりがな	<i>furigana</i>	<i>furigana</i>
届け	<i>todoke</i>	register, notification
印鑑	<i>inkan</i>	seal, stamp
サイン	<i>sain</i>	sign, signature
判子	<i>hanko</i>	seal, stamp
入金する	<i>nyūkin suru</i>	deposit money
通帳	<i>tsūchō</i>	account book
呼ぶ	<i>yobu</i>	call
確かめる	<i>tashikameru</i>	check
キャッシュ・カード	<i>kyasshu kādo</i>	cash card
以内	<i>inai</i>	within
自宅	<i>jitaku</i>	one's home
郵送する	<i>yūsō suru</i>	send by mail
休診	<i>kyūshin</i>	'no consultation'
本件	<i>honken</i>	this matter

本年	<i>honnen</i>	this year
本書	<i>honsho</i>	this book
扱う	<i>atsukau</i>	deal with
本文	<i>honbun</i>	this article, main text
記者	<i>kisha</i>	journalist
長崎	<i>Nagasaki</i>	place name
出身	<i>shusshin</i>	come from, hail from
本音	<i>honne</i>	underlying motive
吐く	<i>haku</i>	vomit, spit out
参照する	<i>sanshō suru</i>	refer to
本論	<i>honron</i>	main discussion
本名	<i>honmyō</i>	real name
明かす	<i>akasu</i>	reveal
本性	<i>honshō</i>	real nature
現す	<i>arawasu</i>	reveal
本給	<i>honkyū</i>	main salary
手当	<i>teate</i>	allowances
本業	<i>hongyō</i>	main job
そっちのけで	<i>sotchi noke de</i>	neglecting
本館	<i>honkan</i>	main building
別館	<i>bekkan</i>	annex
副業	<i>fukugyō</i>	side job
傾向	<i>keikō</i>	trend, tendency
案外	<i>angai</i>	surprisingly, unexpectedly
つかむ	<i>tsukamu</i>	grasp, grip
意図	<i>ito</i>	intention
処置をとる	<i>shochi o toru</i>	take measures
仕上がる	<i>shiagaru</i>	be completed
原稿	<i>genkō</i>	manuscript
使いの者	<i>tsukai no mono</i>	errand boy, messenger
届ける	<i>todokeru</i>	deliver

編集長	<i>henshū-chō</i>	chief editor
編集部	<i>henshū-bu</i>	editorial section
渡す	<i>watasu</i>	hand in
名刺	<i>meishi</i>	name card
館長	<i>kanchō</i>	director, head librarian
筆者	<i>hissha</i>	writer
有力者	<i>yūryokusha</i>	someone with influence
一人者	<i>hitorimono</i>	single person
馬鹿者	<i>bakamono</i>	idiot
連絡先	<i>renraku-saki</i>	place of contact, contact point
宛先	<i>atesaki</i>	address, destination
煎茶	<i>sencha</i>	green tea
酒類	<i>sake-ruī</i>	alcohol
選挙権	<i>senkyo-ken</i>	right to vote
逃げる	<i>nigeru</i>	escape
無料	<i>muryō</i>	free of charge
検討する	<i>kentō suru</i>	look into, investigate
転送する	<i>tensō suru</i>	forward
委員会	<i>iinkai</i>	committee
直接	<i>chokusetsu</i>	directly
報告する	<i>hōkoku suru</i>	report
欠席する	<i>kesseki suru</i>	be absent
確認する	<i>kakunin suru</i>	confirm, make sure
遠慮する	<i>enryo suru</i>	stand back, hesitate
拝見する	<i>haiken suru</i>	look at (humble)
支払う	<i>shiharau</i>	pay
誇張する	<i>kochō suru</i>	exaggerate
原則	<i>gensoku</i>	principle
組合	<i>kumiai</i>	union
メンバー	<i>menbā</i>	member
落第する	<i>rakudai suru</i>	fail in examination

荷物	<i>nimotsu</i>	luggage
ただ	<i>tada</i>	free of charge
超える	<i>koeru</i>	exceed
超過	<i>chōka</i>	excess
無駄	<i>muda</i>	waste, useless
気温	<i>kion</i>	temperature
納豆	<i>nattō</i>	<i>nattō</i> (fermented beans)
紀伊国屋	<i>Kinokuniya</i>	name of book shop
書店	<i>shoten</i>	book shop
人口	<i>jinkō</i>	population
環境	<i>kankyō</i>	environment
出版する	<i>shuppan suru</i>	publish
つなぐ	<i>tsunagu</i>	connect
岩波	<i>Iwanami</i>	name of publishing house
著者名	<i>chōsha-meī</i>	author's name
発売する	<i>hatsubai suru</i>	sell, put on the market
開始	<i>kaishi</i>	start
